令和６年１２月１８日

報 道 機 関　各位

能越震災復興 ひみ里山スギ板倉の家プロジェクト「復興住宅第一号の見学会と板倉構法講習会」の開催について

令和６年能登半島地震で被災された方々を対象に、地元のスギ材を活用した「板倉の家」の魅力を広めるプロジェクトが始動しました。「板倉の家」は、柱と柱の間に厚板を落とし込む構法を採用し、耐震性・防火性・温熱環境に優れた住宅です。地元の豊かな資源を活用し、自然と調和した暮らしを実現するこの取り組みでは、被災者の再建支援と地域資源の有効活用を目指しています。今回の見学会では、建設中の板倉の家を設計者が解説し、再利用された梁や建具の展示もご覧いただけます。また、板倉構法の設計・施工や耐震性能、防火性能に関する講習会も実施します。地元資源を活用した安全で快適な住まいづくりの魅力を体感していただける内容となっています。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

■日時　　令和６年１２月２１日（土）
　　見学会　　９時００分～１０時３０分
　　講習会　１１時３０分～１７時１５分

■場所　　見学会　富山県氷見市阿尾 2043
　　講習会　久目地区交流館（富山県氷見市触坂 501）

【ポイント】

・地元のスギ材を活用し、耐震性・防火性・温熱環境に優れた住宅「板倉の家」の魅力を広め、里山の保全や地元資源の活用を目指す取り組みです。

・今回見学の対象となる住宅は、令和６年能登半島地震の被害を受け、復興住宅として能越地方で初めて建設される「板倉の家」です。

【本発表資料のお問い合わせ先】
富山大学学術研究部芸術文化学系　講師　藪谷　祐介
TEL：0766-25-9200 email：yabutani@tad.u-toyama.ac.jp

能越震災復興　ひみ里山スギ板倉の家プロジェクト

復興住宅第一号の見学会と板倉構法講習会を開催します

「板倉の家」

「板倉の家」は、地元に豊富にある杉を活用して建てられる、環境にも住む人にも優しい住宅です。柱と柱の間に厚板を落とし込む独自の構造で壁を作り、床や屋根にも同様に厚板を落とし込むことで、耐震性・防火性・温熱環境に優れた住まいを実現しています。この方法により、快適で安全な暮らしを支えるだけでなく、美しい木のぬくもりを感じられる住空間が広がります。
また、建築本体に無垢の木を使用することで、住まいは再利用可能な資源となり、清浄な室内環境を維持することができます。化学物質をほとんど使わないため、アレルギーや化学物質過敏症の方にとっても安心です。さらに、プレカットされた板を使用するため、通常の住宅よりも短い工期で完成するのも魅力の一つです。
この「板倉の家」の最大の特徴は、地元の材料や設計事務所、職人によって建てられることです。地元の資源を生かし、地元の人々が中心となって建てることで、地域経済を活性化し、地域の伝統的な技術や知恵を未来に受け継いでいく取り組みともなっています。「板倉の家」は、自然と調和しながら、人と地域をつなぐ持続可能な住まいの在り方を示しています。

【板倉の家が完成するまで】

柱の間に溝を掘り、そこに板を落とし込んで壁を作る。

梁同士を組み合わせ、大栓を打ち込んで固定する。

梁同士の接合は伝統的な継手仕口。組み立てが早く、部材の交換も容易。

http://www.itakurakyokai.or.jp/posts

木と暮らし、里山を守る

ひみ里山スギ 板倉の家

上棟見学会&板倉構法講習会

2024.12.21.sat
9:00~17:15（二部制）

板倉の家とは

板倉の家とは、地元に豊富にあるスギを活用して、柱と柱の間に厚板を落とし込んで壁をつくり、床や屋根にも厚板を張ってつくる、耐震性・防火性・温熱環境に優れた住宅です。
建築本体は、すべて無垢の木でつくるので、清浄な室内環境をつくり、木材の再利用も可能です。

※写真は信州で竣工した板倉の家

見学会 ｜ 主催：NPO 法人とやまの木で家をつくる会　共催：一般社団法人日本板倉建築協会、富山大学芸術文化学部籔谷研究室
後援：富山県、氷見市、NPO 法人自伐型林業推進協会

講習会 ｜ 主催：一般社団法人日本板倉建築協会、NPO 法人木の建築フォラム　共催：NPO 法人とやまの木で家をつくる会、富山大学芸術文化学部籔谷研究室
後援：NPO 法人自伐型林業推進協会

住宅再建をお考えの皆さま
建築士や工務店、製材所等の技術者の方々

NPO 法人とやまの木で家をつくる会は、能登半島地震の復興住宅として、
地元のひみ里山杉を用いた板倉の家建設プロジェクトに取り組んでおります。

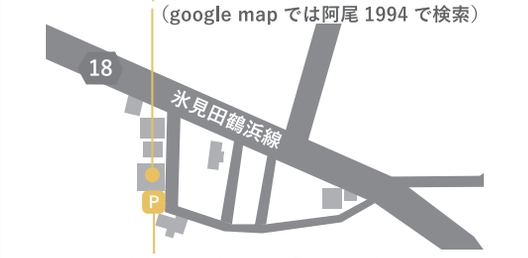
このたび、その復興住宅の第一号が上棟の運びとなりましたので、見学会と講習会を開催いたします。
みなさまにご覧いただき、板倉の家のよさを体感していただきたく、ご案内申し上げます。

01 上棟見学会

時間 9:00〜10:30　費用 無料　お申込み 不要

アクセス 国道 160 号阿尾交差点より車で2分

【会場】富山県氷見市阿尾 2043
（google map では阿尾 1994 で検索）



お車は敷地南の接道にご駐車ください

■ 内容

建設中の板倉の家を設計者が解説します。
板倉の家の大きな特徴である柱に厚板を落とし込んだ構造をぜひご体感ください。
また、解体前の住宅から再利用した梁や建具などもご覧いただけます。

■ お問い合わせ

NPO 法人とやまの木で家をつくる会
電話：090-3764-5478（担当：長森）

※講習会に参加される方は早めのご移動をお願いいたします（講習会会場まで 30 分）

02 板倉構法講習会

時間 11:00〜17:15

費用 聴講料無料
希望者はテキスト代 5000 円
※板倉構法の国土交通大臣認定書（控）が必要な方は、日本板倉建築協会までご連絡ください。

お申込み ！講習会は事前にお申し込みが必要です

参加をご希望の方は、
こちらのメールアドレス（日本板倉建築協会）へ
お名前・ご所属・連絡先をご連絡ください↓

info@itakurakyokai.or.jp

アクセス 見学会会場より車で 30 分

【会場】久目地区交流館（富山県氷見市触坂 501）

■ タイムスケジュール

- 11:00 「板倉構法の設計と施工について」
  講師：安藤邦廣 氏（筑波大学名誉教授）
- 12:30 昼休憩
- 13:45 WEB 配信 「板倉構法の耐震性能について」
  講師：河合直人 氏（工学院大学教授）
- 15:15 休憩
- 15:30 WEB 配信 「板倉構法の防火性能について」
  講師：安井昇 氏（桜設計集団代表）
- 16:45 質疑応答
- 17:15

■ お問い合わせ

一般社団法人日本板倉建築協会

住所　〒300-4231
茨城県つくば市北条 184 番地
電話・FAX｜029-893-3346
メール｜info@itakurakyokai.or.jp

▲ウェブサイト

▶板倉の家を建設する様子

▶クレーンで再利用する梁を運び出す様子

▶古材を残しながら解体を進める様子

▶梁を手作業で取り外す様子